

2020年12月18日

各 位

### 兵庫県赤穂郡における太陽光発電事業への参画について

当社（社長：大田 勝幸）は、関西電力株式会社（以下「関西電力」）と共同で、兵庫県赤穂郡の太陽光発電事業へ出資参画しましたので、お知らせいたします。

本事業は、当社が手掛ける太陽光発電所としては最大の規模となる、発電容量約77MWの大型の太陽光発電事業です。当社は、本発電所を運営する合同会社に、関西電力と折半出資することで本事業へ参画し、2023年1月の商業運転開始を目指します。当社にとって初の関西エリアでの再生可能エネルギー電源であり、かつ太陽光発電事業では初の合同会社を通じた出資参画となります。

当社は、再生可能エネルギー事業を成長事業と位置づけ、メガソーラー（20カ所、約48MW）や風力（2カ所、約4MW）、バイオマス（1カ所、約68MW）を全国で展開しております。2019年4月に参画した台湾洋上風力発電事業に加え、本年9月には秋田県八峰町および能代市沖における洋上風力発電事業開発へ参画するなど、再生可能エネルギー事業の拡大を進めております。

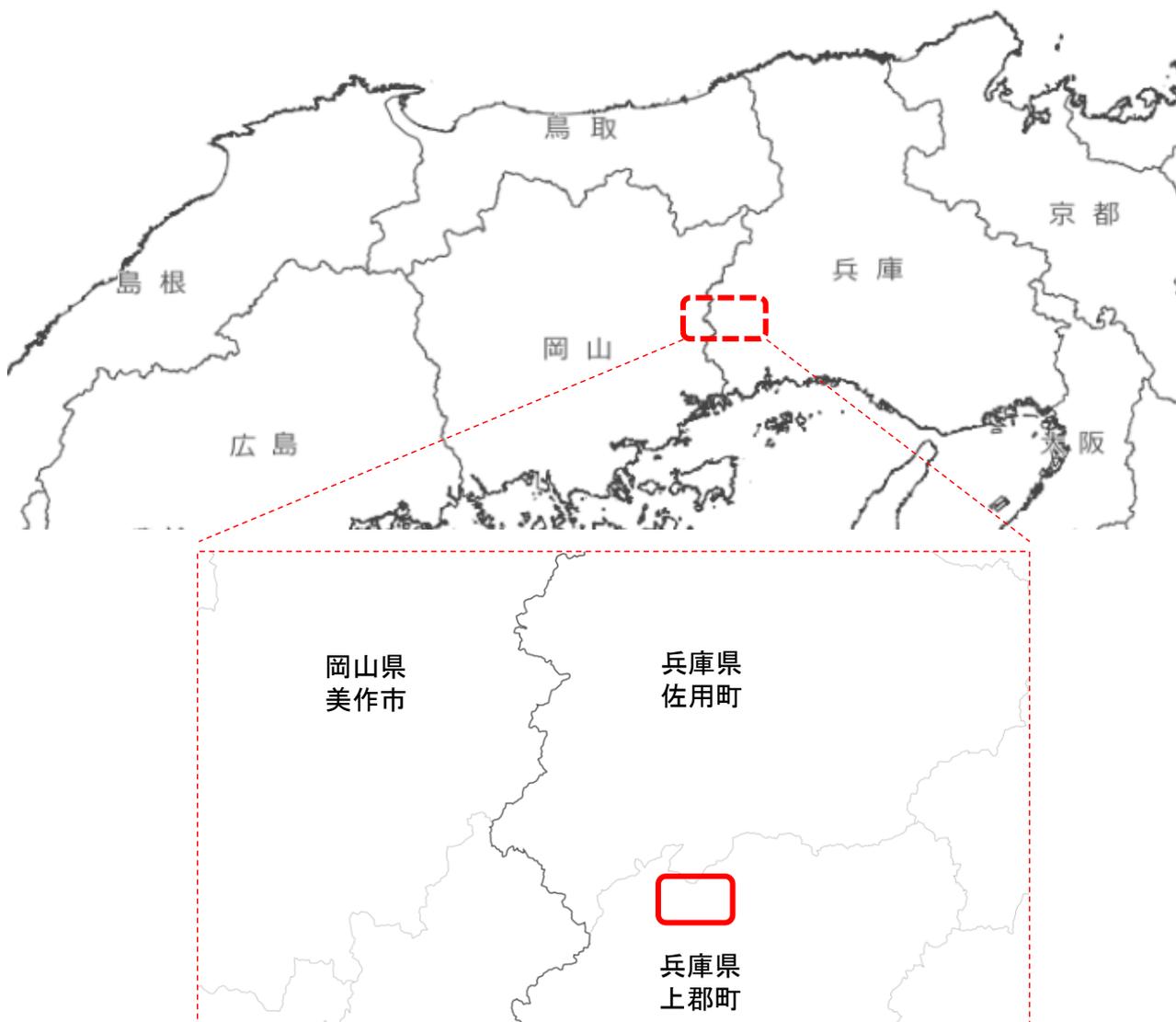
当社は、グループ長期ビジョンにおいて、2040年時点でのカーボンニュートラルを掲げており、2022年度までに、国内外において再生可能エネルギー事業の総発電容量を約100万kW以上に拡大することを目指し、事業を加速しています。引き続き、環境配慮型のエネルギーの供給を積極的に推進し、低炭素・循環型社会の実現に貢献してまいります。

とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**

<本事業の概要>

所在地	兵庫県赤穂郡
総発電容量	約77MW
敷地面積	約82万㎡
建設開始時期	2020年12月
商業運転開始時期	2023年1月

<事業実施エリア>



環境アセスメントデータベースウェブサイトを基に作成

以上

とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**